



社協だより

じかふくじ

第46号

2022. 10. 1 発行

♪ 困ったときは、おたがいさま



ひとりひとりの小さなお金。
そのお金に「誰かの助けになりたい」という
気持ちがかもって十人、百人、千人と集まれば、
大きな力に変わります。
赤い羽根は、小さなことをしています。
小さな活動をたくさん、何十年と続けています。
つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



10月1日スタート! 「赤い羽根共同募金」

もくじ

- ・赤い羽根共同募金…………… 1～2
- ・福祉トピックス…………… 3
- ・社会福祉大会…………… 4～5
- ・フードライブ…………… 6
- ・羽衣大学生徒募集…………… 7
- ・老人会からのお知らせ、ヘルパー募集 …… 8

発行・編集 社会福祉法人 志賀町社会福祉協議会 VOL. 46

本所

〒925-0498 石川県羽咋郡志賀町富来領家町甲の10番地(富来行政センター内)
TEL (0767)42-2545 FAX (0767)42-2305
E-mail s-shakyo@scnet.tv

支所

〒925-0141 石川県羽咋郡志賀町高浜町カの1番地1(志賀町文化ホール内)
TEL (0767)32-5003 FAX (0767)32-5004
E-mail sikashisho@scnet.tv
介護事業所(志賀町保健福祉センター内)
TEL (0767)32-1363 FAX (0767)32-3277
E-mail sikashakyo@scnet.tv



この機関紙は、共同募金助成金事業によって作られています。

じぶんの町を良くするしくみ。 赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動がはじまります。集まった募金は、地域で行われるさまざまな福祉活動、豪雨災害などの被災者支援活動に使われます。「困ったときはお互いさま」の気持ちから始まった赤い羽根の募金活動。世の中の、誰もがしんどい今こそ、その力を発揮するときです。今年も皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

♪困ったときは、おたがいさま 支え合う人たちがいる♪

新型コロナウイルスの影響を受け、人と人とが距離を取り、接触する機会を減らすことが求められたことで、我々の多くが、日常的にも誰かとつながっていること、誰かを支えたり支えられたりしていることの大切さにあらためて気づかされました。

しかしながら、コミュニケーションを取りづらい状況下、共同募金が進めてきた、社会的孤立や孤独に立ち向かう活動が力を発揮しにくい状況が生まれています。つながることが難しい中であっても、つながることをあきらめず、孤立、孤独の問題に対して取り組む活動を支援することは、パンデミックの社会づくりに大きな共感が得られると考えます。

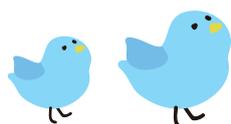
募金の約8割は、志賀町の為に使われます

目標額 2,087,000円

- ◆ 老人クラブ連合会活動助成 420,000円 / 20.1%
- ◆ 心身障害者福祉協会活動助成 120,000円 / 5.7%
- ◆ 手をつなぐ育成会活動助成 100,000円 / 4.8%
- ◆ 母子寡婦福祉会活動助成 50,000円 / 2.4%
- ◆ 児童・生徒のボランティア活動普及事業（助成希望のあった学校）
石川県立志賀高等学校 60,000円 / 2.9%
- ◆ ひとり親家庭義務教育修了祝い事業 150,000円 / 7.2%
- ◆ 社会福祉協議会広報誌「しかふくし」発行事業 398,000円 / 19.1%
- ◆ 外出支援事業（車いすの無料貸し出し）66,000円 / 3.2%
- ◆ 志賀町社会福祉大会 60,000円 / 2.9%
- ◆ 生活支援活動推進事業 61,000円 / 2.9%
- ◆ 高齢者慰問事業 100,000円 / 4.8%
- ◆ 石川県共同募金会へ 384,000円 / 18.4%
- ◆ 災害準備金（石川県共同募金会）95,000円 / 4.5%
- ◆ 運動経費 23,000円 / 1.1%



スマホからも、
募金できます。



ご協力よろしくお願ひいたします。

印内そくさい会 志賀高校生と交流

6月23日(木)に印内そくさい会11名と志賀高校普通科ビジネス・福祉コースの生徒5名が交流をしました。

最初に志賀高校生が考えた志賀人体操(フレイル予防体操)をしてから、自己紹介を兼ねた最後まで言えるかな?や大型パズル、ポイポイ収穫祭等のレクリエーションで楽しく交流を図りました。

最後は、七夕も近いので「たなばたさま」を歌って、短冊を書き、笹の葉に飾りました。盛りだくさんの内容に「高校生はたくさん考えてすごい」や「コロナ禍で出かけられない時に新しい出会いがあって嬉しかった」と高校生の訪問を本当に喜んでいました。そくさい会が地域の交流の場になっているのは嬉しい限りです。印内そくさい会の皆さん志賀高校の皆さん、ありがとうございました。



志賀高校生手作りの大型パズルに挑戦



民生委員・児童委員 志賀高校生同行訪問



民生委員さんの存在が高齢者にとってとても心強い存在だと感じました



8月29日(月)、志賀高校普通科ビジネス・福祉コースの生徒3名が、「総合的な探求の時間」において、「住み続けられるまちづくり」をテーマとした課題研究を行っており、その一環として、民生委員・児童委員さんと一緒にひとり暮らし高齢者のお宅へ訪問しました。

富来地区の民生委員・児童委員さんにご協力いただき、事前打ち合わせを行った後訪問し、「困っていることはないですか」等、徐々に会話が膨らみました。高齢者からは、「今日は、3日分くらいしゃべったわ」と嬉しい言葉をいただきました。他にも、「こんな世の中になってしまって、今までみたいに簡単に会ってしゃべることが出来なくなった。この人(民生委員さん)が来てくれるの待っとるわ」と話してくれました。

この活動を通して、地域の高齢者の実態やニーズを聞くことで、自分たちにできることは何か考える機会となればと思います。

志賀町遺族会 平和教育事業

7月27日(水)に志賀小学校の6年生と、8月5日(金)に富来小学校の5・6年生を対象に、平和教育事業を行いました。

遺族の高齢化に伴い、次世代への継承が重要だと考え、今回の事業を行うこととなり、講師には、自身も遺児で「戦争と平和を見つめる会」として活動されている、金沢市の岡西順子先生をお招きしました。子供たちは戦争の怖さや命の大切さを教えてもらい、「戦争は絶対ダメ!」ということを知って・考えて・広めてほしい」とお願いされました。

この事業が戦争や平和について改めて考えるきっかけになればと思います。



命の大切さについて話される岡西先生と真剣に話を聞く児童たち



第13回 志賀町社会福祉大会を開催しました

—令和4年7月28日—

本大会は、これまで多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を表彰し、一層のご活躍を期待するとともに、社会福祉関係者が一堂に会し、相互の連携による社会福祉の更なる発展を目指すため開催しました。

当日は、受付会場において、フードドライブ・フードバンク事業を実施し、志賀高校生が受付ボランティアをしてくださいました。皆様のご協力ありがとうございました。

表彰を受けられた皆さん(順不同 敬称略)

【民生委員・児童委員】	ふる 古	こ 府	とし 利	み 美	いばら 茨	き 木	ゆり 由	りこ 里子	いずみ 泉	よう 陽	こ 子	
	ほそ 細	かわ 川	むね 宗	ひろ 宏	まつ 松	やま 山	まり まり	りこ 万里子				
【遺族部会】	おお 大	はし 橋	よし 嘉	のぶ 信								
【社会福祉事業従事者】												
(社会福祉法人はまなす会)	こ 小	ほり 堀	なお 直	み 美	ほそ 細	かわ 川	りょう 良	すけ 助	ふな 舟	やま 山	なお 直	と 人
	し 仕	いれ 入	ゆかり 由香里		や 谷	ち 内	ゆき 幸	え 枝				
(ファミリータイズ・歩っ歩)	やま 山	もり 森	ゆみ 祐	え 美恵	あさ 浅	の 野	よし 善	ゆき 之				
(社会福祉法人志賀町社会福祉協議会)	ほそ 細	い 井	とよ 豊	たろう 太郎	ふじ 藤	やま 山	しげ 茂	き 樹	はま 浜	べ 辺	よし 義	み 美
【社会奉仕団体】	もり 社		の	かい 会								



受賞された皆さん



式典の様子



社会福祉事業従事者区分代表で表彰を受ける、浅野さん



被表彰者代表で謝辞を述べる泉さん

式典終了後、志賀高等学校 普通科ビジネス・福祉コースの生徒による実践発表がありました。
 老人クラブ連合会の方との交流や、地域で行われているそくさい会に運営スタッフとして参加したこと、志っ祭りサポート隊としてボランティア活動を行ったことなど、これまで取り組んできた活動の様子を、写真を交えながら発表しました。

幅広い世代の人との交流を通して、普段できないような体験をすることで、地域にある課題に目を向け考え深めることを学びました。また、感謝の言葉をもらえることで、社会貢献できている実感を得る良い機会となりました。

その後、記念講演も行われ、講師に石川県立こころの病院院長 きたむらたつる 北村 立 氏をお招きし、「地域におけるメンタルヘルス対策と精神科病院の役割」と題してご講演いただきました。



普段の取り組みの実践発表を行う志賀高校の生徒達



講師の石川県立こころの病院 北村院長

フードドライブでは、志賀高校生とボランティアの方々に、受付や賞味期限のチェック、仕分け作業など、ご協力をいただきました。集まった食品や日用品は、生活に困窮し、一時的に食料が必要な方などへの支援物資として活用させていただきます。

次の方々よりご協力をいただきました

石川県立志賀高等学校 第一生命保険(株)金沢支社
 櫻井 良子 藤田 聡子 堀松老人クラブ 中嶋 松江
 河野千代子 福田 友枝 川尻そくさい会 堀 雪子
 橋爪 幸江 茨木由里子 安部 久江 山本 洋子
 松山 和子 鹿野 則男 土居岸源治 匿名27件



フードドライブ受付の様子

アンケートの声

※抜粋

志賀高の実践発表はとても良かったです。将来の志賀町を担う人材となっ
 ていただくことを期待しています。
 がんばってください。(50代)

記念講演 コロナ禍の中で、北村先生の講演は非常にタ
 イムリーでした。今の社会を精神科の立場で、分析して、
 社会面を評価され理解しやすかったです。先生自身の
 ユーモアでお話を聞きながら知識を深められたお話が進
 む中、地域におけるアプローチを指差して頂く。(70代)

記念講演では、北村先生の率直な話し
 ぶりやまた、現実的な内容(誰もが認
 知症になり得る等)をばっさり切り
 捨てる語り口調が老後の自身の不安を
 和らげることができました。(60代)

志賀高校生が社会福祉に熱心に取り組んでい
 ることに感心した。各世代において社会福
 祉のため、できることをしていく必要性を
 感じた。(今後高齢者急増につき) (70代)

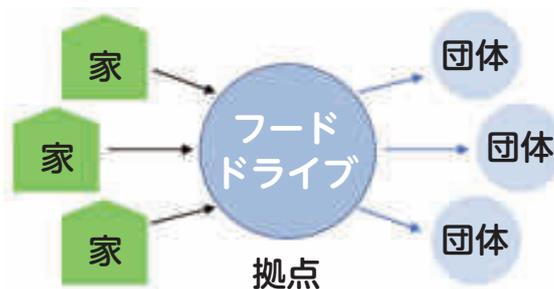
ご家庭で余っている食品をお持ちください！

フードドライブとは

もらい物など家庭で余っている食品を集め、それらをまとめて地域の福祉団体や施設、フードバンクなどに寄付する活動です。

志賀町社会福祉協議会では、回収した食品を生活困窮者等、必要としている方々への支援に活用します。

また、いしかわフードバンク・ネットの活動に協力します。



期 間 常時回収しております！（土日祝祭日・年末年始を除く）
午前8時30分～午後5時15分

場 所 富来地域 志賀町社会福祉協議会 本 所（富来行政センター内）
志賀地域 志賀町社会福祉協議会 志賀支所（志賀町文化ホール内）

集める食品の条件

- 賞味期限が明記されていて、それが1ヵ月以上先のもの
- 包装や外装が破損していないもの
- 未開封のもの
- 包装や外装を他のものに移し替えていないもの
- 常温で保存可能なもの

回収できる食品

・お米 ・缶詰 ・インスタント、レトルト食品（カップ麺、カレーなど） ・フリーズドライ食品 ・乾物（パスタ、そうめん、うどん、蕎麦など） ・お菓子 ・調味料（食用油、醤油、味噌、砂糖など） ・乳幼児食品 ・飲料（ペットボトル飲料、缶ジュースなど） ・嗜好品（コーヒー・お茶パックなど） ・ギフトパック（お中元、お歳暮等贈答品の余剰など）

回収できない食品

・肉や野菜などの生鮮食品 ・冷蔵・冷凍食品 ・アルコール飲料 ・精米日から1ヵ月以上経過したお米 ・医薬品（ただし、栄養補助、健康補助、栄養調整、特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品は回収できます。）



志賀高校生 総合的探求の時間にフードドライブを実施

志賀高校2年1組の皆さんが7月21日（木）から25日（月）にかけて総合的な探求の時間の取り組みとしてフードドライブを実施し、集まった食品や調味料を社会福祉協議会へご寄付いただきました。

取り組みを提案した生徒からは「まさか、こんなにも集まるとは思わなかった」「自分たちの取り組みに協力してくれる人たちがたくさんいることが嬉しい。もっと地域に貢献したい！」との声も届きました。



皆様からのあたたかい気持ちに感謝いたします。

高齢者
教養講座

「志賀町羽衣大学」

生徒募集

志賀町の高齢者一人ひとりが生涯を通じて主体的に学び、個性や能力を伸ばしながら元気に暮らしていけるよう、高齢者を対象として開かれた「大学」です。

この志賀町羽衣大学は、60歳以上の方々を対象として10月から12月まで、合計6回にわたり著名人をお招きし、お話をお聞きするものです。

会場 志賀町文化ホール 2階 大ホール
 入学金 1,000円
 申込先 志賀町社会福祉協議会 ☎ 42-2545



☆ 講義日程

	富来地域	志賀地域	時間	講師等
第1回目	10月5日 (水)	10月6日 (木)	10:00～ 10:20	入学式
			10:30～ 12:00	県政 28 年の歩み 石川県公立大学法人 理事長 谷本 正憲氏
第2回目	10月12日 (水)	10月13日 (木)	10:00～ 11:30	(富来地域) 地域で暮らしつづけるために！～健康長寿の秘訣～ 石川県理学療法士会 会長 志賀町地域包括支援センター 職員 北谷 正浩氏
				(志賀地域) 地域で暮らしつづけるために！～健康長寿の秘訣～ 石川県理学療法士会 社会事業局 業務推進部 副部长 石田 修也氏
第3回目	10月26日 (水)	10月27日 (木)	10:00～ 11:30	あの歌・この歌「歌は心の免疫力をアップする！」 うたごえ喫茶の店 珈琲ラウンジあかとんぼ オーナー アコーディオン奏者 米村 博実氏
第4回目	11月30日 (水)	12月1日 (木)	10:00～ 11:30	次世代につなぐ2つの健康 笠原健招堂薬局 薬剤師 医学博士 笠原 友子氏
第5回目	12月7日 (水)	12月8日 (木)	10:00～ 11:30	ままならぬ世を生き抜く 真宗大谷派 極應寺 住職 元藤 了賢師
第6回目	12月14日 (水)	12月15日 (木)	10:00～ 11:30	今こそ物語を感じよう ～朗読と音楽でひらく心の扉 朗読家・フリーアナウンサー ピアノist 戸丸 彰子氏 鶴見 彩氏
			11:40～ 12:00	卒業式

コロナ対策について

- ※新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡散防止の対策を講じたうえで開催いたします。今後の状況によっては、講義内容の変更や中止となる場合がございます。
- ※ワクチン接種により完全に感染を防げるものではありません。受講される皆様におかれましては、手洗いや咳エチケットの徹底、マスク着用など感染予防策の実施をお願いいたします。
- ※受講日当日、体調がすぐれない、風邪気味である、咳が出る、37.5度以上の発熱があるなどの場合は、受講をお控え下さい。

第24回余技展のご案内

会員が趣味でこしらえたバッグや切り絵、書道、手芸品、写真など多数展示されます。会員の心のこもった力作を是非ご覧ください。

- ◆日時 10月22日(土) 午前10時～午後5時
23日(日) 午前9時～午後4時
- ◆会場 富来活性化センター 1階 中ホール



農産物品評会のお知らせ

高齢者の趣味をいかし、生産意欲を高めるため、また会員の老人クラブ活動への参加意欲を高めるため、農産物品評会を開催し、優秀な作品に対して表彰を行っております。老人クラブ会員ならどなたでも出品できます。ご家庭で採れたご自慢の農産物をぜひ出品してみませんか。

また、出品物の即売会も行います。即売会は老人クラブ会員以外の方も参加できます。

- ◆出品日 11月8日(火) 午前9時30分～11時30分
- ◆出品場所 志賀町文化ホール1階 小ホール
- ◆品目 人参・牛蒡、小豆、里芋、長芋、白菜、玄米、
キャベツ、甘柿、渋柿、さつまいも、大豆・ニド豆
- ◆展示会 11月8日(火) 午後2時～5時
- ◆表彰式及び即売会 11月9日(水)
表彰式 午前9時30分から
即売会 午前10時から



※新型コロナウイルス感染症の状況により、各種行事が中止となる場合があります。

ヘルパー募集

志賀町社会福祉協議会では、ヘルパーを募集しています。自宅で生活している高齢者や障害をお持ちの方への介護や日常生活のお手伝いをする仕事です。私たちと地域で活動してみませんか。



	給与	資格	内容
正規	月給 150,400円～ (その他手当・賞与あり)	介護福祉士・初任者研修 又はヘルパー2級修了者	生活援助 (調理、洗濯、買い物、掃除)
パート	時給 1,050円 (その他手当あり)		身体介護 (入浴、排泄、食事の介護)

☆興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

<問合せ先> 志賀町富来領家町甲の10番地 富来行政センター内 志賀町社会福祉協議会 電話：42-2545